

ノーベル化学賞受賞白川英樹先生実験教室

TA 募集

(JST さくらサイエンス・ハイスクールプログラム)

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)では、2014年度よりアジアを中心とした国・地域から選ばれた優秀な高校生約1000名を毎年日本に招聘し、わが国の最先端の科学技術を学ぶ1週間の学習プログラム「さくらサイエンス・ハイスクールプログラム」を実施しています。中でも、「導電性高分子の発見と発展」により、2000年にノーベル化学賞を受賞された白川英樹先生の実験教室は、本プログラムのハイライトです。JSTでは、2020年度本実験教室のTA (Teaching Assistant) を募集します。

実験教室概要：

この実験教室では、白川先生が自ら考案された導電性プラスチックの性質や導電性プラスチックEL素子が光る仕組みを学びます。参加者はアジア周辺諸国の高校生で、講義や実験は英語で行われます。実験では、導電性プラスチックを利用して導電性プラスチックEL素子を作成し、電圧をかけて発光の様子を観察します。TAは、実験内容を理解し、白川先生と日本科学未来館サイエンスコミュニケーターとともに、参加者に英語による実験の指導を行います。

TA 資格要件：

- ① 化学を専攻する大学院生または、学部4年生レベルの化学的知識を十分有する方
- ② 実験方法を指導できるレベルの英語力を有する方
- ③ 日本科学未来館にて実施する事前研修を2回受講できる方（2019年度参加実績のある方は1回受講で構いません）
※研修に参加できない方は応募できません

TAの業務：

- ① 日本科学未来館での研修参加
- ② 実験教室の当日事前準備・事後片付け・次回実験教室準備（すべて下記業務時間内の作業になります）
- ③ 実験教室参加者の英語でのサポート（実験指導、補助、トラブル対応）

TAとしての心得：

本実験教室は、大学の化学実験室をお借りして実現するものであり、JSTの「さくらサイエンス・ハイスクールプログラム」は国が実施しているプロジェクトです。指導的立場であるTAの皆様には、開催大学および実験室では節度ある行動と対応をお願いします。日本の科学技術をアジア諸国の学生にアピールしていただくとともに、楽しく交流活動に臨んでください。TAは複数の大学から参加されますので、大学間で交流を深めていただくことも期待しています。

実験教室業務スケジュール

開催回	開催日	業務時間（昼食を含む）	会場
第1回	2020年6月8日（月）	11:30～17:30	立教大学池袋キャンパス13号館
第2回	2020年6月11日（木）	11:30～17:30	立教大学池袋キャンパス13号館
第3回	2020年6月15日（月）	11:30～17:30	立教大学池袋キャンパス13号館
第4回	2020年6月18日（木）	11:30～17:30	立教大学池袋キャンパス13号館

※ 実験教室の時間は13:00～16:30の予定です。

事前研修スケジュール

（会場：日本科学未来館、開催時間：各13:00～16:00）

開催日

- ① 2020年5月25日（月）
- ② 2020年5月27日（水）
- ③ 2020年5月30日（土）
- ④ 2020年5月31日（日）

報酬： 実験教室日当 10,000 円、事前研修日当 5,000 円

※交通費は所属大学から開催地まで実費支給します。実験教室当日は、昼食を支給します。

応募方法： 添付の申請書に入力の上、提出先メールアドレス (sshp@jst.go.jp) に、「白川先生実験教室 TA 参加希望」のメールタイトルでご提出願います。

応募期間： 2020 年 1 月 15 日 (水) ~ 2019 年 2 月 20 日 (木)

問い合わせ先： 科学技術振興機構 さくらサイエンス交流事業推進室

電話： 03-5214-8996

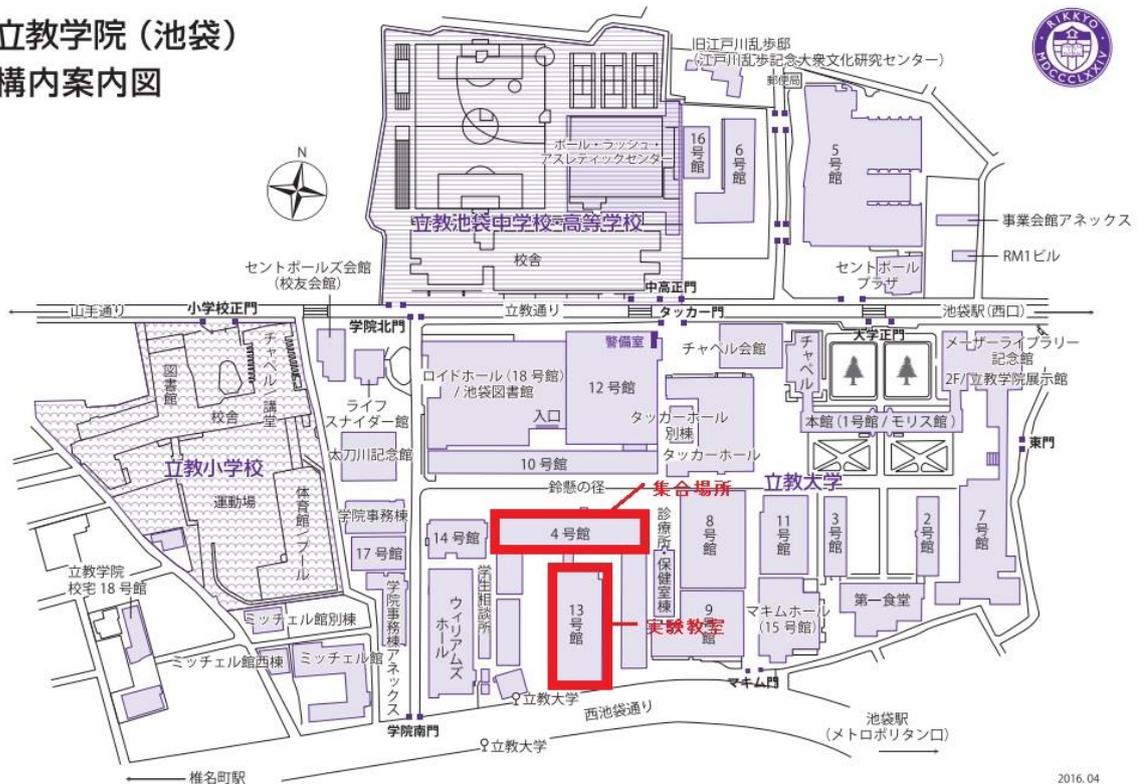
表野浩一 (koichi.hyono@jst.go.jp)

宇多川裕子 (hiroko.udagawa@jst.go.jp)

立教大学池袋キャンパス 13 号館

最寄り駅： 池袋駅 (JR 各線・東武東上線・西武池袋線・東京メトロ丸ノ内線/有楽町線/副都心西口より徒歩約 7 分)

立教学院 (池袋) 構内案内図

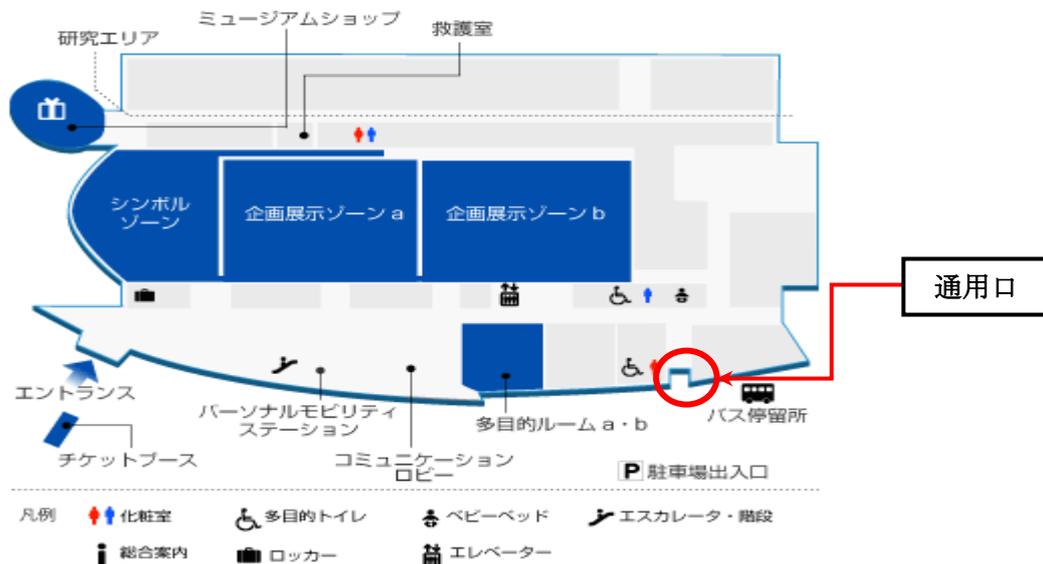


日本科学未来館

【所在地】東京都江東区青海 2-3-6



【集場所】日本科学未来館 1F 通用口入った正面



新交通ゆりかもめ 「東京国際クルーズターミナル駅」下車、徒歩約 5 分
 「テレコムセンター駅」下車、徒歩約 4 分
 東京臨海高速鉄道りんかい線 「東京テレポート駅」下車、徒歩約 15 分